

GLOBAL MIND

開智中学校・高等学校 国際交流委員会

[English Camp]



12月17日(日)に開智高校でEnglish Campが開催されました。今回は、これまでの最多となる24名の高校生が参加してくれました。6名の外国人講師をお招きし、丸1日英語を使って様々なアクティビティーを行いました。チーム対抗のカラオケ大会や、アドベンチャーゲーム、そして新製品を売り込むためのCM作成、発表など、数多くの活動を通し、普段は体験できない英語漬けの貴重な一日となりました。英語だけの世界に最初は戸惑っていた生徒達も、すぐに慣れ、積極的に英語でコミュニケーションをとっていました。来年もより多くの生徒が参加してくれることを期待しています。

[Invention and TV commercial]



班ごとに分かれて、「英語学習者にとって役に立つ新製品」を考案し、それを売り出すためのCM作成、発表を行いました。翻訳機内蔵のメガネや、通訳マイク付きのペンなど、各班ともユニークな商品を発表してくれました。

[English Adventure around Kaichi]

校舎全体を使用しているイングリッシュアドベンチャーです。プラセットホールや生徒ホールなど校舎内六カ所に設けられたチェックポイントで、ネイティブの教員が出す様々なチャレンジをクリアしなければなりません。各班力を合わせて、無事全てのポイントを通過し、ゴールにたどり着きました。



[第4期 DGS 交流派遣プログラム] 代表派遣生徒 高松 京介 君 体験談

Dartford Grammar School (以下 DGS) と代表生徒を派遣し合うこのプログラムも今年で第4期となりました。代表派遣生徒として約1ヶ月間 DGS で過ごした5年2組 高松京介くんの体験談です。



[学校生活]



現地生徒に交じって英語で授業(哲学や生物など)を受けるのはとてもタフなものでしたが、とても貴重な経験ができました。当初、ネイティブの先生や生徒の英語を聞き取るのに苦労しましたが、次第に慣れ2週目からは授業についていくことができるようになり、そこからは授業を楽しめるようになりました。自分の英語力を高められただけでなく、日本では受けられない科目や授業スタイルを通して、様々な学び方があることを実感しました。

[ホストファミリー]

ホストファミリーの皆さんが、私の留学生活がスムーズに進むように尽力してくれました。毎晩おいしい料理を出していただき、本当の家族同然に生活することができました。週末にはロンドン周辺の様々な名所に連れて行ってくれました。彼らのおかげで有意義で楽しい時間を過ごすことができました。夕食時には、日本とイギリスの文化や生活の違いについてよく話しました。住む場所も人種も違うイギリス人も、日本人と同様に異文化について大いに興味・関心があり、その違いに寛容であるという新たな気づきを得ることができました。



高松君より後輩へのメッセージ

短期とはいえ、海外への留学はとても良い経験です。このプログラムを通して学べることは自分にとって想像以上に大きな糧となります。皆さんもぜひ参加してください。

Knowing is not enough; we must apply.

Willing is not enough; we must do.

*第5期 DGS 交流派遣プログラムの募集は3月上旬を予定